

参 考

医師国家試験の現況

医師法

(試験の内容)

第9条 医師国家試験は、臨床上必要な医学及び公衆衛生に関して、医師として具有すべき知識及び技能について、これを行う。

(試験の実施)

第10条 医師国家試験及び医師国家試験予備試験は、毎年少なくとも1回、厚生労働大臣が、これを行う。

2 厚生労働大臣は、医師国家試験又は医師国家試験予備試験の科目又は実施若しくは合格者の決定の方法を定めようとするときは、あらかじめ、医道審議会の意見を聞かなければならない。

医師国家試験受験資格

医師法（抄）

第11条 医師国家試験は、左の各号の一に該当する者でなければ、これを受けることができない。

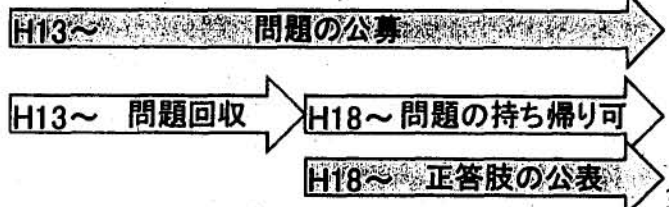
- 一 学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)に基づく大学(以下単に「大学」という。)において、医学の正規の課程を修めて卒業した者
- 二 医師国家試験予備試験に合格した者で、合格した後一年以上の診療及び公衆衛生に関する実地修練を経たもの
- 三 外国の医学校を卒業し、又は外国で医師免許を得た者で、厚生労働大臣が前二号に掲げる者と同等以上の学力及び技能を有し、且つ、適当と認定したもの

2

近年の医師国家試験の変遷

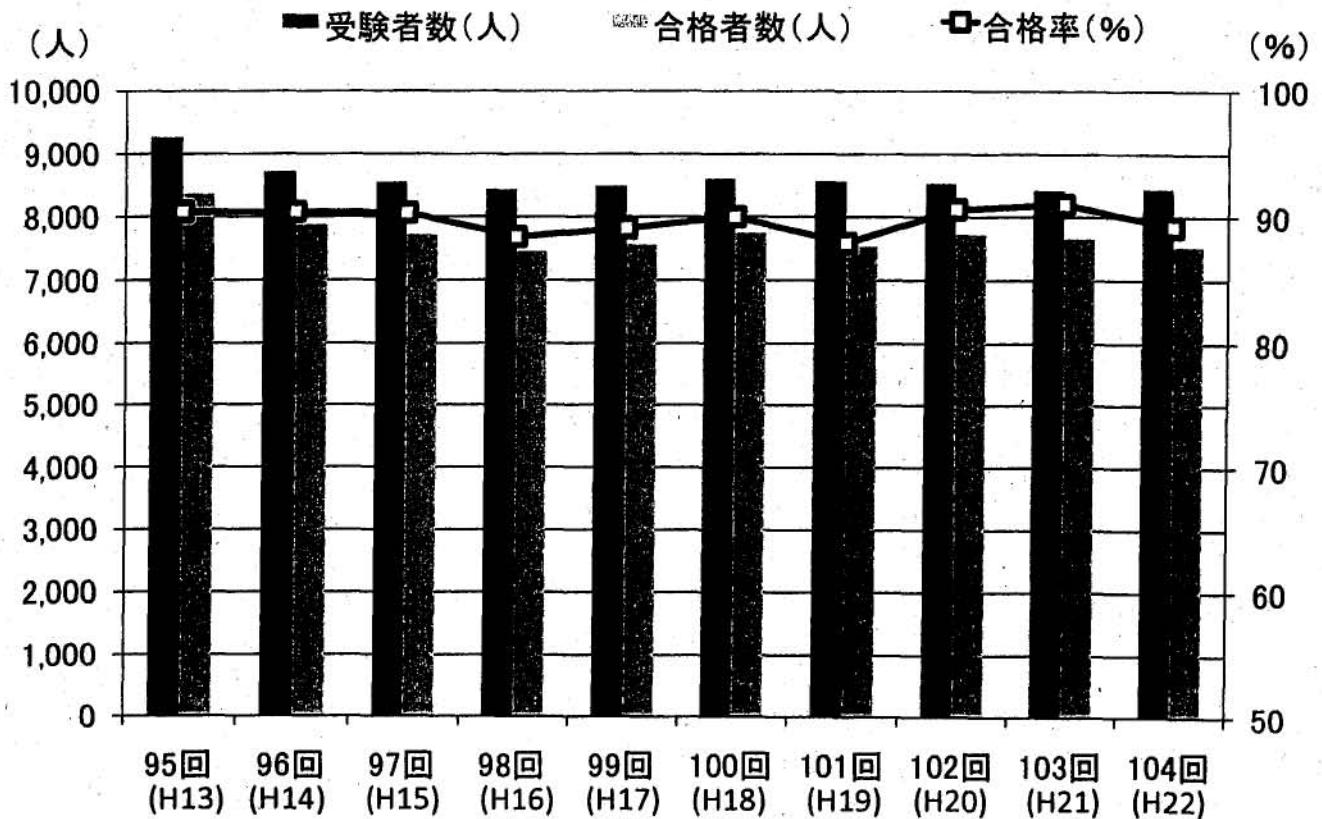
回	第87～90回	第91～94回	第95～98回	第99～102回	第103回～
年	H5～8年	H9～12年	H13～16年	H17～20年	H21年～
一般問題	内容	必修 医学総論 医学各論	必修 医学総論 医学各論		
	数	200問		250問	
臨床実地問題	内容	必修 医学総論 医学各論	必修 医学総論 医学各論		
	数	120問		250問	
設問数	計320問		計500問		
試験日数	2日間		3日間		

出題基準：S53年～
設計表(ブループリント)：H13年～



3

医師国家試験の合格率等の推移



4

医師国家試験の回数別合格状況

回数	施行年月日	受験者数	合格者数	合格率
第104回	H22.2.13～15	8,447 人	7,538 人	89.2 %
第103回	H21.2.14～16	8,428 人	7,668 人	91.0 %
第102回	H20.2.16～18	8,535 人	7,733 人	90.6 %
第101回	H19.2.17～19	8,573 人	7,535 人	87.9 %
第100回	H18.2.18～20	8,602 人	7,742 人	90.0 %
第99回	H17.2.19～21	8,495 人	7,568 人	89.1 %
第98回	H16.3.20～22	8,439 人	7,457 人	88.4 %
第97回	H15.3.15～17	8,551 人	7,721 人	90.3 %
第96回	H14.3.16～18	8,719 人	7,881 人	90.4 %
第95回	H13.3.17～19	9,266 人	8,374 人	90.4 %

5

医師国家試験の男女別合格者数等の推移

回数		総数	男性	女性	男女別合格率	
					男性	女性
第104回 (H22春)	受験者数(%)	8,447人	5,711人 (67.6%)	2,736人 (32.4%)	—	—
	合格者数(%)	7,538人	5,039人 (66.8%)	2,499人 (33.2%)	88.2%	91.3%
第103回 (H21春)	受験者数(%)	8,428人	5,638人 (66.9%)	2,790人 (33.1%)	—	—
	合格者数(%)	7,668人	5,046人 (65.8%)	2,622人 (34.2%)	89.5%	94.0%
第102回 (H20春)	受験者数(%)	8,535人	5,679人 (66.5%)	2,856人 (33.5%)	—	—
	合格者数(%)	7,733人	5,067人 (65.5%)	2,666人 (34.5%)	89.2%	93.3%
第101回 (H19春)	受験者数(%)	8,573人	5,811人 (67.8%)	2,762人 (32.2%)	—	—
	合格者数(%)	7,535人	5,022人 (66.6%)	2,513人 (33.4%)	86.4%	91.0%
第100回 (H18春)	受験者数(%)	8,602人	5,892人 (68.5%)	2,710人 (31.5%)	—	—
	合格者数(%)	7,742人	5,213人 (67.3%)	2,529人 (32.7%)	88.5%	93.3%
第99回 (H17春)	受験者数(%)	8,495人	5,744人 (67.6%)	2,751人 (32.4%)	—	—
	合格者数(%)	7,568人	5,019人 (66.3%)	2,549人 (33.7%)	87.4%	92.7%

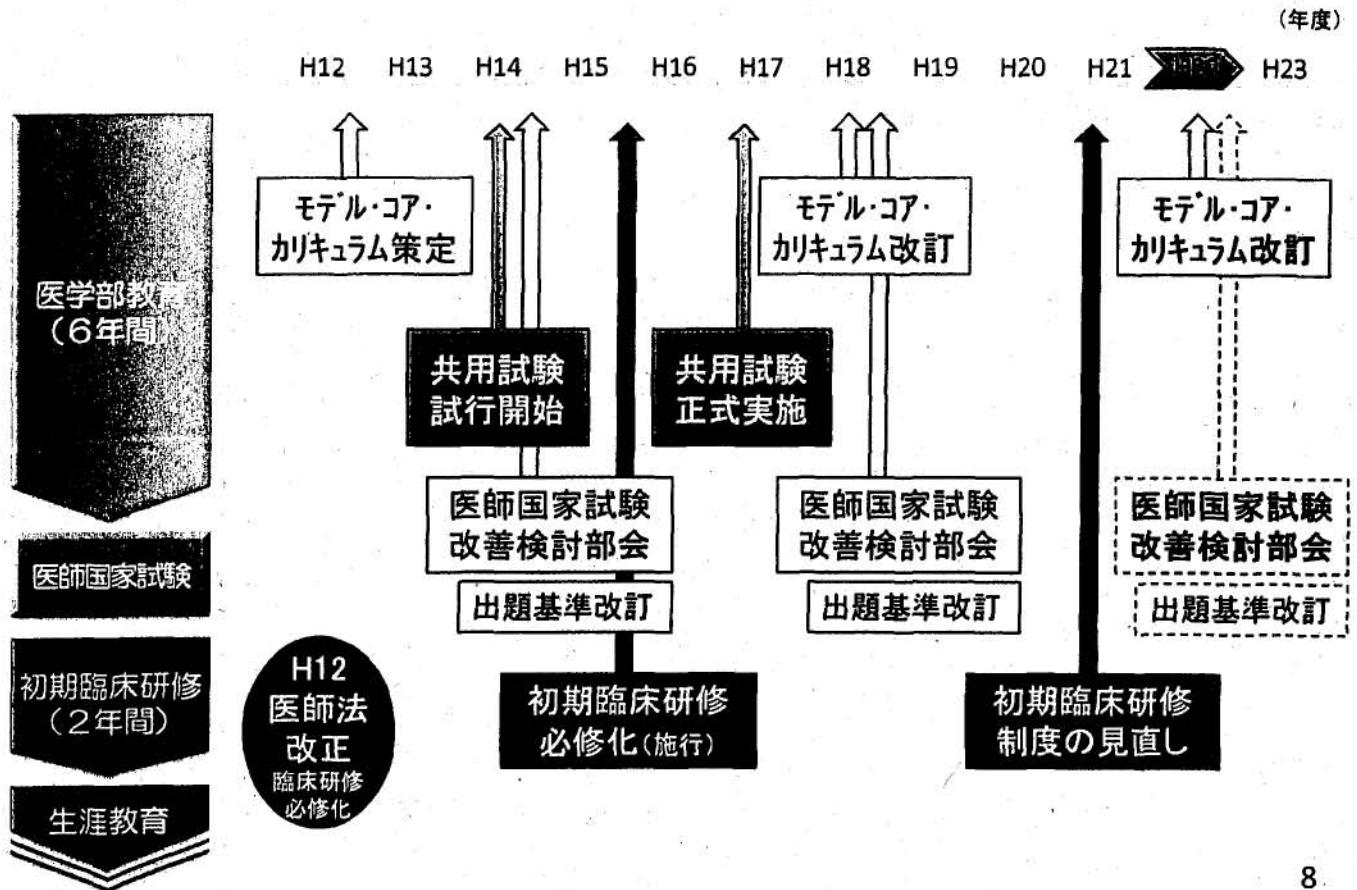
6

第104回医師国家試験 卒業年次別受験者数・合格者数・合格率

	卒業年次	受験可能回数	受験者数	構成比	合格者数	合格率
新卒	H21年4月～H22年3月	1回	7,701人	91.2%	7,147人	92.8%
既卒	H20年4月～H21年3月	2回	395人	4.7%	281人	71.1%
	H19年4月～H20年3月	3回	95人	1.1%	59人	62.1%
	H18年4月～H19年3月	4回	38人	0.4%	17人	44.7%
	H17年4月～H18年3月	5回	48人	0.6%	18人	37.5%
	H16年4月～H17年3月	6回	18人	0.2%	2人	11.1%
	H15年4月～H16年3月	7回	19人	0.2%	3人	15.8%
	H14年4月～H15年3月	8回	15人	0.2%	1人	6.7%
	H13年4月～H14年3月	9回	15人	0.2%	3人	20.0%
	H13年3月以前	10回以上	103人	1.2%	7人	6.8%
	計		746人	8.8%	391人	52.4%
総計			8,447人	100%	7,538人	89.2%

7

卒前・卒後医学教育を巡る近年の動き



医師国家試験への要望

「臨床研修制度の見直し等を踏まえた医学教育の改善について」
 医学教育カリキュラム検討会 意見の取りまとめ (21年5月1日) <抜粋>

6. 学習成果を生かす多面的な評価システムの確立

【方向性】

共用試験、医師国家試験それぞれが整合性をもって各段階で求められる能力を適正に評価し、臨床実習をはじめとする学習成果を生かす多面的な評価システムを確立する。

【方 策】(抜粋)

③前記の共用試験の見直しによる適正な評価を前提に、医師国家試験が臨床能力を適切に評価できるものとなるよう強く求める。また、各大学における臨床技能評価の実施などにより、臨床実習を質量ともに向上させる。